



おらが湊鐵道応援団報

第50号
創刊50号を迎えました
勝田 | 阿字ヶ浦



運休中だから「湊線プチイベント」に約500名 できました!



連休中の5月1日、那珂湊駅構内で「7輛連結撮影会」と「列車内で野菜販売」のプチイベントが開かれ、被災した湊線を心配していた各地の鉄道ファンなど約500名が詰めかけ大盛況でした。
午前中の野菜販売に続いた撮影会では、旧型車輈だけの走行や機関庫を含めた構内線路横一列での6輈勢揃いなどファンサービスも。湊線グッズの販売や応援団の募金コーナーも「猫の手も借りて(?)」賑わいました。



湊線へ善意続々

5月14日、茨城県水戸生涯学習センターが主催した「あたご青空市」に海浜鉄道と応援団が特別参加、青空市に出演した「ハッスル黄門」や会場を訪れた人からたくさんの募金をいただきました。
若連とドーナイト実行委から
「がんばっぺ那珂湊」のテーマで4月のドーナイトマーケットで募金活動をしたドーナイト実行委員会と、明神町と元町の若連代表者から5月1日、那珂湊駅で義援金の贈呈がありました。
※ほんの一部しか紹介できないことをお許しください。

6月25日に那珂湊-中根間 仮復旧

湊線の運行再開は、6月25日に中根-那珂湊駅間の仮復旧に続いて、勝田-平磯駅間が7月中旬、全線の運行再開は7月下旬となる見込みです。6月25日の仮復旧後も代行バスは勝田-阿字ヶ浦駅間でこれまで通り運行されます。

夏バージョンの硬券フリー切符と応援券を販売します (6~8月)

6月から湊線応援企画の「湊線応援券」と「硬券1日フリー切符」の夏バージョンの販売を開始します。価格(入会金)は、応援券200円とフリー切符800円のセットで1,000円。夏バージョン切符は特大の「C型硬券」です。発行は那珂湊駅窓口など。硬券フリー切符の利用は発行日より1年以内、平日も利用できます。湊線復興支援のためにぜひ買い求めください。

湊線1日フリー切符
発行日: 23.6.1
ご利用日:
大人800円
発行日より1年以内
平日も利用可能

湊線応援券
200円

那珂湊ロータリークラブ(根本博会長・会員30名)から寄贈された那珂湊駅の新しい駅名標の除幕式が4月25日に開かれました。

連載!! No.19



列車は動かないけれど... 沿線や各駅の清掃・環境整備 ありがとうございます

駅名	6月5日(日)	7月3日(日)
中根	柳が丘・柳沢美田多・相金自治会	
那珂湊	釈迦町 幸町 湊泉町	田中町・小川 龍之口町 関戸町
殿山	和田町・殿山町	七丁目・牛久保町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	



facebookの地域団体ファンページでランキング全国12位!

- ◇応援団ホームページ <http://minatrain.wordpress.com/>
- ◇応援団フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>
- ◇応援団ツイッター <http://twitter.com/keha601>
- ◇おさむツイッター http://twitter.com/minato_osamu
- ◇線路脇の風景(ブログ) http://blogs.yahoo.co.jp/magical_brothers_diorama_office

応援団 湊線復興義援金60万円超す

おらが湊鐵道応援団で4月中旬から募金を開始した湊線復興義援金が、5月22日までの約1か月間で、61万8,537円に達しました。皆様の温かいご協力に感謝いたします。引き続き義援金の受付をおこなっています。下記のいずれかの方法をご利用ください。
※義援金はすべてひたちなか海浜鉄道の復興費用にあてられます。

郵便振替(全国の郵便局から払込できます)

加入者名 **おらが湊鐵道応援団**
口座記号番号 **00190-9-710729**
※通信欄に「湊線復興義援金」とご記入ください。
※振替には所定の手数料が別途かかります(ATM利用で3万円未満は80円、3万円以上は290円です)。
※専用の振替用紙をピアポート・セイブ那珂湊店・ヨークベニマル那珂湊店に置かせて頂きました。

現金で直接の場合

『ふっか(復活)壺』へお願いいたします。
※通常は駅前食堂「日の出屋」さん店内入口に設置しています。

湊線沿線の魅力発信に全力

ひたちなか海浜鉄道 岡本 博文 さん
管理課長

3月11日に発生した東日本大震災で被災されました皆様にお見舞い申し上げますと共に一日も早い復旧をお祈りいたします。私どもひたちなか海浜鉄道においても溜池の決壊による土砂の流出や平磯洞門トンネルの破損など甚大な被害を受け、現在7月中旬の再開に向け復旧作業を行なっているところであり、皆さまには大変ご迷惑をおかけしております。

このような中、4月よりひたちなか市役所から研修派遣として勤務させていただくことになりました。私はひたちなか市(那珂湊)に生まれ育ち、子供の頃から毎日踏切や警笛の音を聞きながら育ちましたので、いつも身近なものに感じておりました。
着任してからまだ1ヶ月あまりではありますが、震災の影響で長期間運休している中で毎日のように皆さまから温かいお言葉をいただき、湊線は地域の方々や、応援団の皆様など多くの方から支えられていると実感し、感謝しているところでございます。

私も一日も早くこの仕事に慣れ、湊線沿線の魅力を多くの方々に発信できるよう微力ながら頑張っていきたいと思っております。

愛され支えられている湊線

ひたちなか海浜鉄道 藤田 沙織 さん
鉄道活性化コーディネーター

私は昨年11月に入社致しました。私の実家の最寄駅は中根駅で、大好きな祖父の家の最寄駅が那珂湊駅なので小さい頃から湊線を利用して那珂湊に来ておりました。いつも祖父が那珂湊駅まで迎えに来てくれて、あべかわを買って食べながら祖父の家に向かうというのが夏休みの定番でした。

勤務する1年程前にエサを持って駅猫『おさむ』に会いに来た事もありました。

昔からのなじみ深い歴史のある那珂湊駅で勤務出来ることをとても光栄に思っております。入社してとても驚いたことが応援団の方々をはじめ、イベントにいらしてくるお客様、湊線を利用してくださる方々など湊線が沢山の人たちに愛されて、支えられているということでした。

みなさまの湊線に対する温かい気持ちや人情に触れることができ毎日楽しく勤務させて頂いております。湊線が今よりもっとたくさんの方に愛され、利用して頂けるように微力ながら精一杯頑張っていきたいと思っております。鉄道のことや沿線のことなどまだまだ分からないことだらけですがよろしくご指導お願い致します。